



江戸幕府と7つの事件簿 3 朝鮮通信使がやってくる 戦争から友好へ

小西聖一／作 中山けいしよー／絵
本体1,800円 ISBN978-4-652-20535-8

新大河ドラマ「どうする家康」で江戸時代や歴史に興味を持った読者に！ 物語風に描いた、江戸時代の重大な事件！

カバーイメージ（作成中のものです）

江戸時代、朝鮮から国王の名代として「通信使」とよばれる大使節団が、日本にやってきました。異国の人びとが、見慣れぬ衣装で、にぎやかな音楽を奏でながら、街道をすすんだ。通信とは、誠の気持ちを通わせること。つまり朝鮮通信使は、日本と朝鮮の誠心外交を象徴していた。朝鮮出兵によって生じていた敵対関係を終わらせ、ふたたび友好関係を築くために、両国のはざままで奮闘した人びとがいた。本書では、朝鮮通信使をめぐる歴史と事件をえがく。既刊「ものがたり日本 歴史の事件簿」シリーズ（理論社刊）を、イラストをあらたに再編集。

新刊委託×切：2月6日（月）

株式会社理論社
〒101-0062東京都千代田区神田駿河台2-5 TEL. 03-6264-8890

シリーズ既刊2点
12月新刊「大坂城炎上」
1月新刊「島原・天草一揆」

FAX. 03-6264-8892

番線印	新刊委託	理論社	2月中旬出荷予定
		冊	朝鮮通信使がやってくる 戦争から友好へ 本体1,800円 ISBN978-4-652-20535-8

番線印	注文	理論社	新刊と同時出荷 出荷希望日（ / 旬）
		冊	大坂城炎上 徳川・豊臣の最終決戦 本体1,800円 ISBN978-4-652-20533-4
		冊	島原・天草一揆 少年天草四郎の決起 本体1,800円 ISBN978-4-652-20534-1